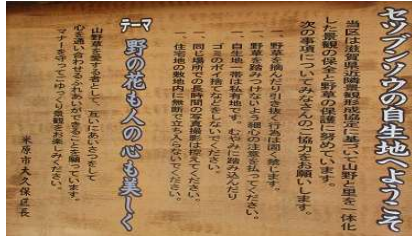


大久保のセツブンソウを訪ね、菩提山・竹中氏陣屋跡・岡山烽火台跡・笹尾山・資料館を訪ねました。菩提城跡は思っていたより規模が大きく、防御の設備が幾重にも頑丈でした。眺望も素晴らしく、シキミ・アセビ・カンアオイ・クロモジ・シロモジなどの早春の花々を楽しみました。今日も自然に感謝。出会いに感謝の日でした。

◆ハイキングの様子



大久保地区による



セツブンソウ群生地へ



やっと出会えましたね。かわいい・・・。



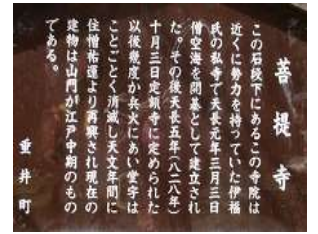
菩提寺 江戸時代の門



歴史を感じる建造物



白山神社へ



現地案内板



白山神社：巨木も見応えあり ヤマモモの巨木



階段が多い



大手曲輪



シキミ



三の曲輪から出曲輪へ堀切に行く



出曲輪



眺望



堀切を戻る



カンアオイ



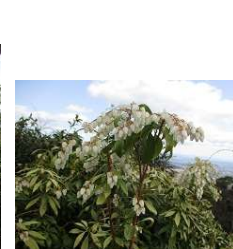
菩提山山頂にて



腰曲輪にて昼食



二の曲輪から眺望を楽しむ



アセビ



ミヤマシキミ



スマレ

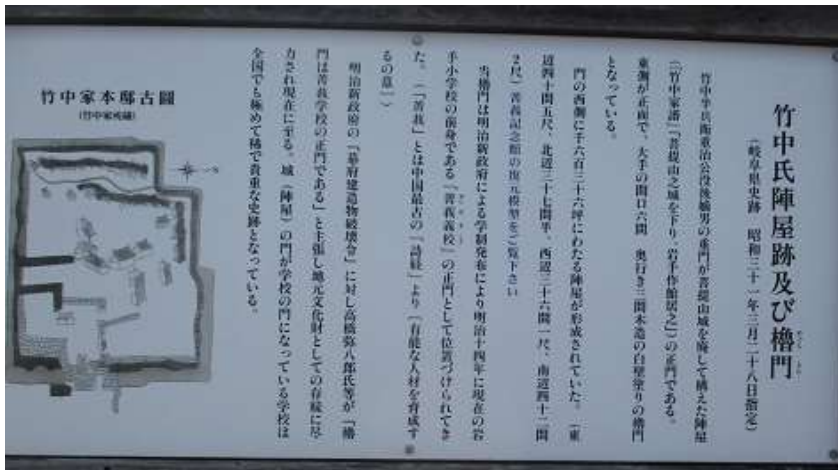


下山

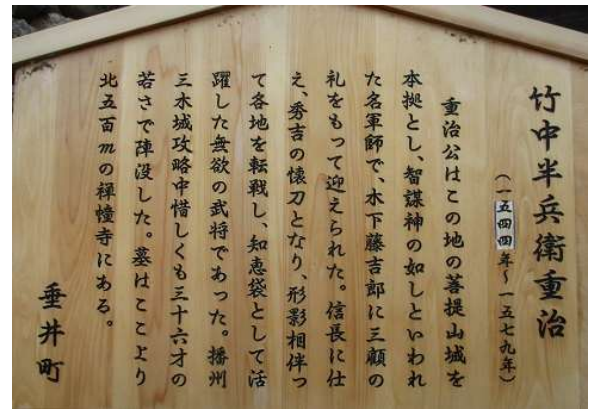


櫓門





竹中氏陣屋跡及び櫓門



岡山烽火場

黒田長政・竹中重門陣跡

Okayama Signaling Ground

岡山烽火場
아마 봉화장

On the morning of the battle, Kanada Nagamasa and Tokuzane Shigetada lit a beacon at Mt. Sasebo, with its panoramic view of the entire battlefield. They lit a beacon at around 8 a.m., signaling the start of the battle, and commenced attacking inside Mizushima on Mt. Sasebo, but were repelled several times.

Nagamasa later took a group of men to the north of Mt. Sasebo and attacked the Western headquarters near Bank. Around noon Kobayakawa Hidesaki and other former Western allies switched allegiances, attacking and bringing the Western forces down. Kanada's army then destroyed Mitsuasa's remaining troops.

岡山は丸山とも通称される標高164メートルの丘陵で、松尾山・笹尾山・東山道(中山道)・北園街道等が一望でき、戦いの最中も状況がよく見渡せたであろう場所である。戦いの当日の朝、黒田長政と竹中重門の約5千は東軍の最右翼としてここに布陣した。重門は当時、関ヶ原一帯を領していたので、地の利を活かしたものと推測される。

重門は、はじめ西軍に与していたが、岐阜城落城後、井伊直政の仲介により東軍へ転じた。また、南宮山の古川広家、松尾山の小早川秀俊は、長政によって既に調略されていた。午前8時頃に開戦すると攻撃の合図の烽火を上げ、細川忠興・加藤嘉明・金森長近らとともに笹尾山の石田三成を攻撃したが、三成の家臣・高左近(清英)の奮戦により幾度も押し返される。長政は戦況を打破すべく、一帯を翻いて笹尾山北側へ迂回させ、石田隊を裏面からも攻撃した。この策は功を奏し、左近は長政の家臣・菅六之助の銃撃で負傷したとされる。

一進一退の攻防が続く中、正午頃に秀秋らが寝返り戦況は一気に好転。西軍部隊は総崩れとなって敗走する。黒田隊は東軍部隊とともに、なおも踏み止まっていた石田隊に最後の猛攻を仕掛けてこれを殲滅させ、ついに勝負を決した。



ショウジョウバカマ



キブシ



シロモジ

お疲れさまでした